

第6章 ガス放出防止器の Q&A

Q1 ガス放出防止器の復帰操作は消費者が行ってもよいですか？

A1 原則として、消費者の方はガス放出防止器に触らないようお願いしております。消費者が復帰操作を行うと、屋内のガス栓や燃焼器具の器具栓を閉め忘れたまま復帰させ、燃焼器具からガス漏れを起こし、大事故につながるおそれがあります。
ガス放出防止器が作動した場合は、販売事業者が設備の点検を行ったうえで復帰させることとし、消費者にもその旨を周知してください。

Q2 張力式ガス放出防止器と過流式ガス放出防止器の違いは何ですか？

A2 張力式ガス放出防止器は、容器に接続された防止器と建造物壁面とを鎖等で連結し、鎖に所定以上の荷重が加わった時にガス通路を閉止する機構をもつ防止器です。地震、水害等による容器転倒時のガス遮断に有効です。
過流式ガス放出防止器は、設定された流量を超過したガスが流れた際に通路を閉止する機構をもつ防止器です。雪害等による供給機器や配管折損時のガス遮断に有効です。設定流量には、4.7kg/h と、不時作動の少ない 7.5kg/h の二種類があります。

Q3 ガス放出防止器とガス放出機構付高圧ホースの違いは何ですか？

A3 ガス放出防止機構付高圧ホースは自動切替調整器や集合装置に使用する連結用ホースに防止機構を備えた高圧ホースです。ただし、単段式調整器には使用することができません。

Q4 ガス放出防止器をLPガス以外の高圧ガスに使用することはできますか？

A4 LPガス以外の高圧ガスに使用することはできません。

Q5 ガス放出防止器の不時作動とは何のことですか？

A5 過流式のガス放出防止器において、設定された遮断流量を上回る流量が瞬間的に流れた時にガス通路を閉止する現象をいいます。燃焼器具を同時点火した時など、まれに発生します。

Q6 容器交換のあと、容器バルブを開けたのにガスが出ません。なぜですか？

A6 過流式は、容器交換の際、急激にバルブを開けますと、瞬間的に大量のガスが流れて遮断状態になりガスが出ないことがあります。バルブを開ける際は、復帰ボタンを押さえながら、ゆっくり開けてください。

Q7 消費者から給湯器を 26 号以上の大型に変更したいと言われました。ガス放出防止器はそのまま良いですか？

A7 燃焼器具の消費量が多くなると、4.7kg/h 用の過流式では誤作動する可能性があります。過流式の場合、7.5kg/h 用に変更してください。張力式はそのまま問題ありません。